

5 総合計画策定審議会からの答申・委員名簿

《答申書(写)》

平成23年10月31日

龍ヶ崎市長 中山 一生 殿

龍ヶ崎市総合計画策定審議会
会長 八田 正信

ふるさと龍ヶ崎戦略プラン(案)について(答申)

平成22年7月12日付け龍企第33号をもって諮問のあったみだしのことについては、慎重審議の結果、妥当なものと認める。

なお、ふるさと龍ヶ崎戦略プラン(以下「本プラン」という。)の推進にあたっては、当審議会における審議経過及び策定市民会議などを通して寄せられた市民の意見を尊重するとともに、下記付帯意見に十分留意のうえ、計画的かつ着実な実施に取り組まれない。

記

- 1 目標人口83,000人については、将来人口推計や昨今の人口動向等から勘案すると現実との乖離が懸念される数値ではあるが、大きな夢と目標をもって取り組んでいくという姿勢を示しているものと理解する。目標の実現に向けて、本プランに位置付けられた施策も含め、人口増加につながる特色ある施策を積極的に展開されたい。
- 2 今後のまちづくりのあり方として「新しい公共」の構築が大変重要であり、そのためには市民の理解と共通認識が必要不可欠となる。龍ヶ崎市として「新しい公共」にどう取り組んでいくのか、役割分担等の考え方を示したうえで、市民のコンセンサスを得るための取組を進められたい。
- 3 まちづくりの担い手として地域が果たす役割やその重要性が増している。住民自治組織を主体とした地域力の向上につながる取組を推進されたい。
- 4 今後も不安定な財政状況下での行政運営が見込まれる中、本プランに掲げた施策を実行していくためにも、財政健全化の取組を継続するとともに自主財源の確保に鋭意取り組まれたい。
- 5 公共交通の利便性向上に向けて、JR常磐線の輸送力増強やコミュニティバスの一層の充実等に取り組まれたい。
- 6 東日本大震災の教訓を踏まえ、自主防災組織の活動の活性化等、地域における防災体制の強化を図られたい。
- 7 市民の安心安全の一層の向上に向けて、地域における防犯活動の推進と市民の防犯意識の高揚に資する施策に積極的に取り組まれたい。
- 8 本プランは、今後5年間のまちづくりの重点方向を示す重要な計画であることから、市民への周知と意識の共有を徹底されたい。また、若者・子育て世代の定住促進を図るため、市外に向けても積極的に発信されたい。

《委員名簿》

区分毎50音順、敬称略

区 分	氏 名	職 名	備 考
市議会議員	北 澤 満	龍ヶ崎市議会議員（環境生活委員会）	
	滝 沢 健 一	龍ヶ崎市議会議員（文教委員会）	
	油 原 信 義	龍ヶ崎市議会議員（健康福祉委員会）	
	※ 披 田 信一郎	龍ヶ崎市議会議員（健康福祉委員会）	※平成22年度まで
	※ 深 沢 幸 子	龍ヶ崎市議会議員（都市環境委員会）	※平成22年度まで
	※ 山 宮 留美子	龍ヶ崎市議会議員（文教委員会）	※平成22年度まで
知識経験者	海 田 征 夫	龍ヶ崎市教育委員会委員長	★副会長
	川 北 恵一郎	龍ヶ崎市社会福祉協議会副会長	
	小 林 政 弘	茨城県竜ヶ崎工事事務所長	
	八 田 正 信	流通経済大学社会学部教授	★会 長
	古 井 恒	流通経済大学流通情報学部教授	
	※ 坪 山 克 之	茨城県竜ヶ崎工事事務所長	※平成22年度まで
各種団体等	城 出 鴻二郎	龍ヶ崎市商工会副会長	
	武 田 嘉 子	J A 竜ヶ崎市女性部副部長	
	松 田 健 吾	龍ヶ崎市防犯連絡員協議会会長	
	山 本 南	龍ヶ崎市女性会副会長	
市民代表	石 川 初 恵		
	土 屋 義 郎		
	西 谷 友 克		
	野 崎 哲 也		

平成23年10月31日（答申時）現在